

## 会 議 開 催 結 果

1 会議の名称	平成30年度第1回富津市消防委員会
2 開催日時	平成30年6月18日 16時00分～17時10分
3 開催場所	富津市消防防災センター会議室1・2
4 審議等事項	議題 委員長、副委員長の互選について 報告事項 (1) 消火栓用ホース及び格納箱撤去の進捗状況について (2) 平成30年度消防関係事業について
5 出席者名	(市議会議員)平野英男、山田重雄 (学識経験者)萩野茂、神子義春、高橋勉 (消防関係者)石井輝之、澤田正弘、濱崎正 岩崎消防長、宇山総務予防課長、牧野署長、 松本分署長、角田主幹、庄司課長補佐、篠原副 主幹、紫藤主任（書記）
6 公開又は非公開の別	(公開) ・ 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	
8 傍聴人数	0人(定員5人)
9 所管課	消防本部 総務予防課 総務係 電話 0439 (88) 6402
10 会議録	別紙のとおり

消 防 委 員 会 会 議 録

発言者	発言内容
庄司課長補佐	<p>&lt;開会&gt;</p> <p>定刻となりましたので、始めさせていただきます。 司会進行をいたします、総務予防課の庄司です。 よろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、委員の皆様におかれましては、何かとお忙しいところ、御出席をいただきまして誠にありがとうございます。会議に入ります前に資料の確認をさせていただきます。</p> <p>&lt;資料確認&gt;</p> <p>それでは、ただいまより平成30年度第1回富津市消防委員会を開会いたします。</p> <p>なお、議員選出の委員につきましては、先の市議会臨時会において選出され、平成30年5月15日から2年間委員をお願いすることとなりました。再任の方もいらっしゃいますが、今年度、初めての委員会となりますので、改めて委員の皆様を御紹介させていただきます。</p> <p>初めに議会選出の委員でございますが、平野委員でございます。そして、今回委員になられました山田委員でございます。</p> <p>なお、三木委員でございますが、本日は諸事情により欠席とのことでございます。</p> <p>次に、学識経験者の委員でございますが、萩野委員でございます。神子委員でございます。高橋委員でございます。</p> <p>次に、消防関係者の委員でございますが、団長の石井委員でございます。副団長の澤田委員でございます。副団長の濱崎委員です。</p> <p>委員の皆様、ありがとうございました。</p>

平野委員長	<p>次は、職員の紹介ですが、職員につきましては自己紹介とさせていただきます。</p> <p>&lt;岩崎消防長以下、出席職員の自己紹介&gt;</p> <p>これより議事に入りますが、会議録作成のため会議を録音させていただきますので、御承知おきください。</p> <p>それでは、条例第6条第1項の規定により「委員会の会議は、委員長が招集し会議の議長となる。」とありますので、現委員長の平野委員長よろしく申し上げます。</p> <p>本日の委員会の会議につきましては、富津市消防委員会条例第6条第2項の規定により委員定数の半数以上が出席されていますので、会議は成立いたします。</p> <p>最後まで円滑な議事進行ができますよう御協力をお願いいたします。</p> <p>さて、本委員会は富津市情報公開条例第23条第4項の規定により、会議録の作成が義務付けられておりますことから、会議録署名人を2名指名いたします。お手元に配布してございます消防委員会委員名簿順に指名したいと思っておりますので、今回は山田委員、萩野委員を指名いたします。</p> <p>これより、議事に入ります。</p> <p>本日の議題は1件であります。「委員長・副委員長の互選について」を議題といたします。事務局より説明を求めます。</p>
庄司課長補佐	はい、委員長
平野委員長	庄司課長補佐
庄司課長補佐	委員長・副委員長の互選について、説明いたします。

	<p>富津市消防委員会条例第5条第1項では、委員長、副委員長は「委員の互選により定める。」となっております。</p> <p>消防委員の任期は2年ですが、議会選出委員と学識経験者及び消防関係者選出委員の委嘱の時期が1年異なり、議会選出委員3名は今年度の委嘱、学識経験者及び消防関係者選出委員6名は昨年度の委嘱となり、委員が毎年任期満了となることから、毎年初回の委員会にて委員長、副委員長を選任しております。</p> <p>なお、互選方法に特別決まりがございません。</p> <p>事務局からは以上です。</p>
平野委員長	<p>事務局の説明は終了しました。</p> <p>初めに委員長の選任ですが、いかがいたしましょうか。</p>
萩野副委員長	はい、委員長
平野委員長	萩野委員
萩野副委員長	指名推薦でいかがでしょうか。
平野委員長	萩野委員から、指名推薦の声がありましたよろしいでしょうか。
各委員	< 異議無しの声あり >
平野委員長	それでは、異議無しということなので、皆様の中から推薦をお願いします。
萩野副委員長	はい、委員長

平野委員長	萩野委員
萩野副委員長	平野委員にお願いしたいと思います。
平野委員長	ただいま、私を引き続き委員長にという声がありましたが、皆様いかがでしょうか。
各委員	< 異議無しの声あり >
平野委員長	<p>異議無しというお言葉をいただきました。</p> <p>引き続き、私の方で委員長を務めさせていただきます。</p> <p>続けて、委員長挨拶をさせていただきます。</p> <p>ただいま、皆様の御推薦によりまして引き続き消防委員長に就任させていただきました平野英男です。よろしくお願ひします。</p> <p>消防委員会は、消防に関する重要事項に関することや、消防団員の服務及び待遇に関することについて調査、審議し、その結果を市長に答申することが、所掌事務とされております。</p> <p>市民の安全・安心のため、皆様と共に富津市の消防行政を運営して行きたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。簡単ではございますが、消防委員長就任の挨拶とさせていただきます。</p> <p>それでは引き続き会議を進めます。次に、副委員長の互選を行いたいと思います。選任方法について、提案はありますでしょうか。</p>
神子委員	はい、委員長

平野委員長	神子委員
神子委員	副委員長も指名推薦でいかがでしょうか。
平野委員長	ただいま、神子委員から指名推薦の声がありましたがいかがでしょうか。
各委員	< 異議無しの声あり >
平野委員長	それでは指名推薦ということで、皆様の中から推薦をお願いします。
神子委員	はい、委員長
平野委員長	神子委員
神子委員	副委員長に萩野委員を推薦したいと思います。
萩野副委員長	ただいま、萩野委員を副委員長にという声がありましたが、いかがでしょうか。
各委員	< 異議無しの声あり >
平野委員長	異議無しということで、萩野委員に副委員長をお願いしたいと思います。萩野委員には、副委員長としての挨拶をお願いします。
萩野副委員長	皆様より推薦をいただき、副委員長に就かせていただくことになりました。これから、皆様の御協力をいただきな

平野委員長	<p>がら平野委員長と共に市民の安全・安心のため、より一層頑張っていく所存でございます。</p> <p>簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。</p> <p>よろしく申し上げます。以上で議事を終了します。</p> <p>次に、報告事項に移ります。報告1「消火栓用ホース及び格納箱撤去の進捗状況について」事務局から説明を求めます。</p>
宇山課長	はい、委員長
平野委員長	宇山総務予防課長
宇山課長	<p>それでは、資料の報告1を御覧ください。「ホース格納箱等撤去及び代替資器材交付について」の関係機関への経過説明の内容となります。</p> <p>昨年度、消防委員会を平成29年8月29日、11月16日と2回開催しました。</p> <p>8月29日に開催した消防委員会で、ホース格納箱撤去及び代替資器材交付について、皆様より御意見をいただき、平成29年12月18日付けで平野消防委員長から高橋市長に直接、「消火栓ホース及びホース格納箱について」答申がされました。</p> <p>この答申内容については、11月16日の消防委員会で皆様に御報告させていただきましたが、新たに委員になられた方もおられますので、改めて説明をさせていただきます。</p> <p>資料1-1を御覧ください。消防本部発足から45年近く経過していくなかで、市内の消火栓ホース、格納箱の劣</p>

化が進んでいました。実際に設置しているホースを使って、放水試験を実施し、穴が各所に空いており水が漏れていたという状況が確認できました。その後、場所を移しホースが収納されている状況を確認していただきました。そして、その他の市町村の消火栓用ホース格納箱の設置状況等を確認していただき、議論していただきました。

議論の結果、今後の予算、維持管理に係る負担及び地域の状況等を勘案し十分な説明を行ったうえで、消火栓用ホース及びホース格納箱を全てを撤去するということを提案をしていただきました。

しかしながら、全てを撤去してしまうことは、大規模災害時等に使える資器材まで無くなってしまうため、自治会や自主防災会等に対して、一定の資器材を交付することが有効であるとの結論に達し、市長への答申となりました。これが、報告1の1市長への答申となります。

次に、項目2市議会議員及び消防団への説明については、平成30年3月9日に総務産業常任委員会協議会、3月14日に消防団活性化検討に係る委員会で団本部役員及び分団長に、3月23日は富津市議会全員協議会で説明をさせていただきました。

資料1-2を御覧ください。説明の際に使用した資料となり、答申内容をまとめたものとなります。消火栓用ホース及びホース格納箱の問題として4点挙げております。

1点目として、消防職員が全ての消火栓用ホースの外観点検を行い、8割が破断の恐れがあるということです。

2点目として、ホース3本では約半径50mの範囲しか消火の対応ができなく、過去5年間で2件の初期消火実績と少ないということです。

3点目として、格納箱内が高温多湿で長期管理に適さな



いということですが。

4点目として、格納箱を民地に設置している箇所が多くあり、使用貸借の契約を結んでおらず使用権原が弱いということですが。

以上の4点の理由により、消防委員会に諮問したという内容となっています。

そして、県内54市町村のホース格納箱設置、管理状況調査結果について情報提供をさせていただき、その内容が資料中段に記載されています。千葉市以下22市8町1村の57.4%が消火栓用ホース未設置となり、市が設置、管理しているのは富津市のみとなります。

これを受けて、答申の内容を2点に絞りました。

1点目として、地域への説明を行ったうえで、消火栓用ホース及びホース格納箱を全て撤去する。

2点目として、地域防災力を維持するため自治会や自主防災会等に対して、一定の資器材を交付することが有効であるという内容であります。

この答申を受け、市として最終的に方針決定した内容が、市内全ての消火栓用ホース及びホース格納箱を撤去するというもので、これは安全性を最優先し早期の実施を目指すものです。

そして、地域防災力の維持のため、代替資器材を交付していきます。地域住民に説明を十分を行ったうえで、消火栓用ホース及び格納箱を撤去と自主防災会への代替資器材の交付を計画的に進めていきます。自主防災組織に代替資器材の要望調査を行い、地域の実状を踏まえた消火資器材を交付し、倉庫等で保管してもらいます。

効果として、自主防災会に交付されている資器材と併せて活用し、住民による地域防災力を強化する。地域住民に

よる「共助」の意識が向上し、自主防災会の積極的な活動に繋がることといった利点が期待されます。

計画としては、2018年に区長説明会、自主防災会との協議、自主防災会未設置の自治会には設立を促し、2019年、2020年に代替資器材を交付、格納箱を撤去を行っていきたいと考えています。

次に、項目3区長への説明については、4月11日に富津地区区長会、4月18日に大佐和地区区長会、4月25日に天羽地区区長会において、それぞれ説明をさせていただき、反対意見も無く皆様に御了解をいただけたものと評価しています。その際、質問が何点かありましたので説明いたします。

交付されるホースや灌水ポンプはどのようなものなのかといった質問があり、現在考えているものとして40ミリホース10本、管そう、媒介金具、消火栓開閉スピンドルドライバー地上式用、地下式用各1本を想定している。灌水ポンプは、農業用のポンプで軽量で取扱いの容易な機種により消火栓がない地域でも対応できるように考えている。放水実験をしたところ約10mの放水距離を確認していると回答しました。

交付対象団体は、自主防災組織のみかといった質問に対し、その後の取扱い訓練などもあるため自主防災組織のみと回答しました。

消火栓用ホース等の撤去は、代替品交付前か後なのかといった質問に対し、安全を最優先したいので交付を待たずに撤去を実施したい。代替品の交付は、来年度以降の予算要求の結果次第と回答しました。

出前講座の消火栓取扱い訓練は、代替品交付後に計画するのかといった質問があり、自主防災会ごとに訓練を実施

した後、代替品を交付すると回答しました。

資料裏面に移りまして、将来的には小型ポンプの貸与は想定しているのかといった質問があり、代替品として小型ポンプの貸与は想定していないと回答しました。

交付物品はどのように決定するのかといった質問があり、7月頃に各自主防災会に代表者に対して要望調査を実施する予定であると回答しました。

水害対策として水中ポンプが欲しいといった質問があり、排水作業にも転用可能な農業用灌水ポンプを要望していただきたいと回答しました。

地域によっては保管場所を2箇所に分けたいといった質問に対し、ホースの本数を減らすことで他の資器材を増やすことは可能であると回答しました。

撤去されると日中など住民が少ない時間帯は、初期消火の対応が難しいといった話があり、自主防災会で自らを守っていただきたいとお願いしました。

以上が区長会説明会であった主な質問内容となります。

次に、今後の進め方について説明します。

資料2-1を御覧ください。ホース格納箱等撤去及び代替資器材交付スケジュール表となります。2017年度からの4か年の内容が書かれています。

代替資器材交付事業について、代替資器材の要望調査を2018年7月、8月で実施します。9月に見積りを徴収して10月に予算要求します。2019年2月に予算内示、予算が成立して4月以降に購入、物品が納入され交付となります。交付の順序については、地域性等を考慮したなかで優先順位を決定し、皆様に納得していただく説明をします。

次に、ホース格納箱撤去事業についてですが、現在、状況の確認調査を実施しています。2019年度中に全地区撤去

を予定していますが、予算の状況によっては2020年度に  
ずれ込む可能性もあります。財政課、防災安全課などの関  
係部局と協議し、県の補助金である地域防災力向上支援補  
助金などを使い、できるだけ市の負担を抑えて代替資器材  
を交付したいと考えております。

次に、消防委員会に対しては、年2回開催予定の消防委  
員会で経過報告を行っていきます。

消防団についても、情報提供及び情報共有を図り、交付  
後に行われる訓練にも御理解をいただき、御協力をお願い  
したいと考えています。

市民に対しては、自主防災会を対象とした要望調査を行  
い代替資器材を交付、取扱い訓練を行います。市ホームペ  
ージや広報ふっつで事業の説明を周知します。

以上が資料2-1の内容となります。

次に、自主防災会に対するアンケート調査内容について  
説明します。資料2-2、2-3を御覧ください。

調査内容については、まず代替資器材の交付を希望する  
のかしないのかを質問1としています。

質問2では、資器材セットA、B、Cのどれを要望する  
のか確認します。資器材セットの内容が資料2-3となり  
ます。

そして質問3は、資器材セットを選択した理由を記載し  
ていただきます。

最後に質問4ですが、交付資器材の保管場所として予定  
している施設名を記入していただきます。資料2-2、2  
-3を使って自主防災会に対してアンケートを実施しま  
す。

次に、ホース格納箱等の廃棄について説明します。資料  
2-4を御覧ください。

	<p>ホース格納箱の廃棄について、撤去方法は業者委託で全格納箱の撤去を考えています。</p> <p>箱は2種類の構造の物があり、鉄製とFRP製となります。脚の部分がコンクリートブロックで作られており、そちらも含めて撤去をする考えとなります。</p> <p>設置方法は、消防署で土地所有者に許可を取り空地に埋設し設置したもの、開発事業者が開発する際に道路等に舗装し固定したもの、土地所有者が自主的に固定したものがあり、撤去後の養生も含めた予算要求を行います。</p> <p>次に、消火栓用ホースについても業者委託で廃棄を予定しており、本数は概ね2,000本となります。</p> <p>最後に管そうと消火栓スピンドルドライバーですが、管そうについては、集めて売却処分します。スピンドルドライバーは、一部自主防災会に対して交付する資器材として活用します。必要な資器材以外については、処分を考えています。</p> <p>資料の説明については、以上で終わらせていただきます。</p>
平野委員長	事務局の説明は終わりました。質問や意見はありますでしょうか。
各委員	<特に無しの声あり>
平野委員長	意見等無いようなので、次の報告に移りたいと思います。報告2平成30年度消防関係事業について、事務局から説明を求めます。
宇山課長	はい、委員長

平野委員長	宇山総務予防課長
宇山課長	<p>それでは、平成 30 年度消防関係事業について説明いたします。資料の報告 2 を御覧ください。</p> <p>平成 30 年度消防関係事業の主な予算となります。初めに消防総務関係費として、千葉市他 20 消防本部で運用している、ちば消防共同指令センター運営経費負担金で 11,806 千円となります。また県内 31 消防本部で負担している消防救急無線設備の維持管理するための負担金が 4,575 千円となります。平成 30 年、31 年でちば消防共同指令センターの指令機器の一部更新が行われ、平成 30 年度は 10%となる 3,585 千円を負担、平成 31 年は 32,259 千円が富津市の負担金となります。</p> <p>次に、職員制服等購入事業になります。消耗品費として職員用の活動服等が 3,374 千円、備品として防火服 20 着を購入するため 5,962 千円となっています。</p> <p>次に、消防操法大会運営事業として 1,387 千円、団員制服等購入事業として 2,957 千円、消火栓新設改良事業として志駒地先に新設を 1 基、改良が上地先に 1 基で 2,405 千円となります。</p> <p>次に、消防施設整備事業として田倉地先になりますが、旧エンゼルカントリークラブから更に坂を上がった地点に防火水槽を設置するもので 5,200 千円となります。</p> <p>次に、消防自動車等整備事業として、高規格救急自動車の更新が 1 台で 34,552 千円となります。</p> <p>最後に、消防団詰所等整備事業として、第 9 分団第 1 部詰所新築工事及び詰所機庫解体工事が 32,800 千円となります。竹岡小学校北側になる市営住宅竹岡団地を取り壊し</p>

	<p>た跡地に建築をします。年度内の完成、解体までを考えています。第7分団第1部詰所用地取得費が29,482千円であり、場所は旧天羽行政センター跡地の一部を購入するものです。</p> <p>裏面を御覧ください。こちらは、平成30年度の主な年間行事となります。</p> <p>君津支部消防操法大会が6月30日に君津市民文化ホールで開催され、集合は8時で激励式を行い、開会式が9時、操法演技は9時30分から11時30分まで、表彰は12時00分、解散が12時30分となります。</p> <p>なお、諸事情により今年度から大会終了後の慰労会は中止とさせていただきますので、御理解をお願いいたします。</p> <p>次に、千葉県消防操法大会が7月28日に千葉県消防学校で行われ、開会式が9時となります。</p> <p>また、年が明けた1月13日に富津市消防出初式を開催します。場所は、富津市消防防災センター車庫棟及び訓練場で、開会式は9時30分となります。</p> <p>主な年間行事については、以上となります。</p>
平野委員長	事務局の説明は終わりました。質問等がありましたらお願いします。
各委員	<特に無しの声あり>
平野委員長	特に無いようなので、次にその他に移りますが何かございますか。
各委員	<特に無しの声あり>

平野委員長	特に無いようでしたら、会議を終わりにいたします。 委員の皆様には、円滑な議事進行に御協力いただきありがとうございました。進行を事務局にお返しします。
庄司課長補佐	ありがとうございました。 以上を持ちまして、消防委員会を閉会いたします。  < 閉会 >